

大阪市淀川区塚本 地区防災計画

【 地震初動編 】

2024年度改訂版



塚本地域活動協議会

この冊子は災害時にも必要です

塚本地区の目標

**災害は、備えが大事！
いますぐに！**

災害は、いつ起こるともかぎりません。しかし、災害への備えは、どうしても“あとまわし”にしてしまいがちです。

そんなことでいいのだろうか…。この地区防災計画は、塚本地区の将来を心配するみなさんの声に応えるために策定されました。多くの被災地で、“もっと真剣に取り組んでおけばよかった…”、“備えが大事なことなんて、頭ではわかっていたのに…”といった無念の言葉が聞かれます。塚本地区では、そのような後悔を繰り返したくありません。

防災は、やるか、やらないか、その二択です。わたしたち塚本地区では、いますぐに「やる」ことを選びたいと思います。この地区防災計画をひとつの道しるべとして、ともに防災力向上を目指していきましょう！

計画の対象	1
地震に弱い塚本地区	2
発災から 24 時間 救える命を救い合う ...	3
町会の一時的避難場所	5
塚本地区 概略図	6
災害時避難所 運営委員会	7
災害時避難所 ～6つの要点～	8
災害時避難所 配置図	9
家庭の備え	10
塚本小学校の備蓄品リスト 1～2	11
塚本小学校の備蓄品リスト 3～4	13

次

会館屋上の備蓄品	15
防災訓練の様子	16
地域本部と区役所の連絡手段	17
情報は命綱	18
作成にあたってわたしたちが感じた事 ...	19
策定メンバー	20
MEMO	21
避難者カード	22



計画の対象

この地区防災計画が発動するのは、以下の条件を想定しています。また、地域本部要員が「これはいち大事だ！」と感じたときも該当します。

防災訓練をするときなどにも、この地区防災計画の中身を思い起こして、取り組みを進めましょう。

地震

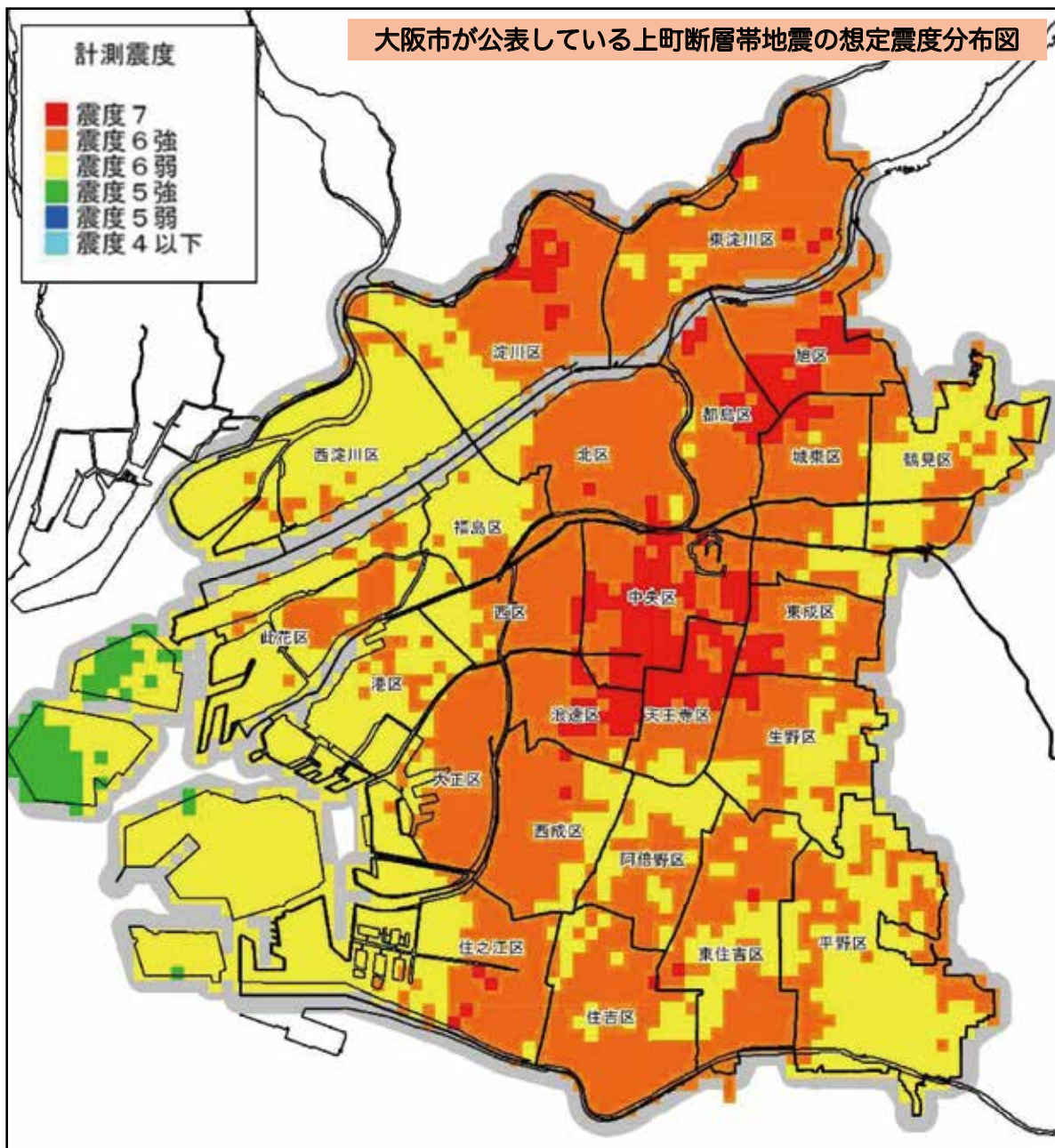
震度 5 レベル以上

初動

発災 24 時間くらい

【注】 風水害や津波を軽視しているわけではありません。風水害は「大型の台風が近づいている」等の情報を活用して早めに身構えます。津波がおそってくる情報があれば、避難することを最優先します。この計画では、いきなりドカンとやってくる地震をターゲットにしました。また、震度5レベルに達していなくても、液状化被害などによって地区がピンチに追い込まれた場合は、この計画を発動させます。

地震に弱い塚本地区



上町断層帯地震では**最大震度 6 強**、南海トラフ巨大地震では**最大震度 6 弱**の揺れに見舞われることが想定されています。淀川に近く地盤が軟弱な淀川区域は、大阪市の中では「**揺れやすい場所**」です。となると、古い木造住宅の被害が拡大したり、液状化被害で道路が通行困難となったり、かなり苦戦を強いられることになります。

高齢化が進んでいることから、地震で「**けがをする人**」が**大勢出る**ことも見込まれています。太平洋沖で津波が発生したら2時間ほどで到達します。その場合は、避難することを最優先しますが、それ以外の場合は、**地区のみんなで救助活動・消火活動**に注力して、救える命を救い合います。

発災から 24 時間

発災直後

まずは安全確保

家族で安否確認
わが身の安全第一で！

家具固定・耐震化など
日頃の成果が試されます

約 1 時間後

隣近所の助け合い

余震に注意しながら
「班」単位で救助活動

初期消火に努めましょう

マンションはフロアごとに
安否確認すると
よいでしょう

エレベータの閉じ込め案件
が発生していないかも
手分けして確認します

約 3 時間後

町会による対応

町会長・副会長は
町会の一時避難場所を
拠点に対応の指揮を
とります

マンションは棟ごとに行動
情報収集・情勢判断が必要

組織的に応急救護を！
救える命を救い合います

医療資源は限られています

災害時避難所（塚本小学校）
は福祉的な支援が必要な
人を優先的に收容します

自宅が無事だった世帯は、
勝手に避難所に向かわず、
ひとまず「自宅待機」する
ことを要請します



救える命を救い合う

(注) 時間軸は、あくまでも「目安」です

約 6 時間後

災害時避難所 地域本部設置

情勢が落ち着いた町会から町会長が「災害時避難所（塚本小学校）」に向かい、「地域本部」を立ち上げます（それまでは、各町会長は自分が所属する町会の対応を優先してください）

地域本部

- 本部長：連合振興町会会長
- 副本部長：連合振興町会副会長
災害救助部長
- 救助隊：防災リーダーを中心に複数人で組織する
- 防犯隊：防犯会会長を中心に複数人で組織する
- その他の隊
避難所の状況に応じて、避難所運営委員会の「部」ではなく本部の「隊」に改組・格上げします

約 12 時間後

災害時避難所 開設

災害時避難所（塚本小学校）をオープンします

避難所運営委員会は、地域本部の避難所隊の指揮のもと（もしくは避難所隊を改組して）、「部」ごとに手分けして対応にあたります

避難所の運営内容は多岐にわたり、しかも長期に及ぶことが予想されるため、運営委員の構成メンバーは、災害時避難所に集まった人の中から選出して段階的に拡充するようにしましょう

多くのコアメンバーは救助活動や消火活動を優先して、救える命を救うことに専念していますので、初日から「炊き出し」をおこなえるとはかぎりません

発災初日は持参した非常食でしのいでもらうことになります

町会の一時避難場所

各町会において、いったん身を寄せる場所のことです。しかし、スペースが十分にあるとは限りませんから、地区の住民が皆ここにずっと待機しているわけではありません。福祉的なケアが求められる人は、状況に応じて災害時避難所（塚本小学校）に向かっていただきます。

町会長は原則、発災当初はここで指揮をとります。つまり、町会の一時避難場所は、救助や消火などの「救える命を救い合う」ための活動拠点になる場所であることを覚えておいてください。

	町会	町会の一時避難場所
①	1-1	塚本南公園
②	1-2	塚本南公園
③	2-1	相馬さん宅駐車場
④	2-2	塚本駅前公園
⑤	2-3	塚本神社前
⑥	3-1	塚本福祉会館前
⑦	3-2	紅玉書道院前
⑧	4-1	中島第一ガレージ掲示板前
⑨	4-2	塚本公園記念碑前
⑩	4-3	塚本公園記念碑前
⑪	5-1	瀬八マンション駐車場
⑫	5-2	塚本公園
⑬	6-1	塚本公園
⑭	6-2	塚本くすのき保育園前

（注）右ページで位置を確認しておきましょう。

塚本地区 概略図



重要

「避難場所」は、一時的に身を寄せる主に屋外の空間を指しています。一方、「避難所」は、被災後に暮らしを共にすることになる施設を指します。地図内には、「町会の一時的避難場所」以外に、「一時避難場所」を示しました。火災の延焼などが起きた際には、公園などの広い場所（一時避難場所）に退避します。また、津波の襲来が懸念される場合は、「津波避難ビル」などに身を寄せるようにしてください。

ご不明な点は塚本福祉会館（塚本 3-5-22）Tel.06-6300-5880 にお尋ねください

災害時避難所 運営委員会

避難所運営委員会は、以下のメンバーで構成することを想定しています。ただし実際には、災害時避難所に集まった人たちで選出し、柔軟に拡充、ないしは圧縮することになります。

塚本地区 災害時避難所 運営委員会		
委員長	塚本地域社会福祉協議会 会長	避難所運営総括・指揮
副委員長	町会長から選任 若干名	委員長の補佐・代行
総務部	塚本地域活動協議会 総務部長 女性部長 若干名 町会長 若干名	区本部及び関係機関の情報収集、 連絡調整避難者への情報提供、 委員会の総括、連絡調整
管理部	塚本防犯会 副会長 青少年福祉委員会 委員長	避難者受付・名簿管理・避難者入退管理、 居室配置・入居場所指定、 誘導・施設管理
食糧部	連合振興町会 女性部長 町会女性部長 若干名	炊き出し・配給・食料管理
救護部	連合振興町会 女性副部長 町会女性部長 若干名	けが人、病人の救護処置・ 要援護者の介護、支援
衛生部	連合振興町会女性部長 若干名	避難所内の衛生管理 (トイレ・ゴミ・ペットコーナー)
物資部	塚本地域社会福祉協議会 会計 町会長 若干名 会計監査 若干名	救援物資、調達物資の集約、 管理・避難者への配給等

重要

行政と連絡をとりあったり、救援物資を集積したり、炊き出しをしたりする拠点は、「災害時避難所」(塚本小学校)です。ライフラインが途絶するなどして生活に困窮している「在宅避難者」を支援する必要がある場合は、町会エリアごとに必要人数をとりまとめて地域本部(塚本小学校)に連絡するようにしてください。また、地域本部側に物資を届ける要員が配置されているわけではありません。運搬器具を持参して塚本小学校まで受け取りに来るようにしてください。

災害時避難所 ～6つの要点～

1 要配慮者をケアするために優先活用します

スペースが限られているため、福祉的なケアが必要なかたとその家族を優先して収容します。

2 避難所運営委員会が民主的に運営します

大勢が生活する場となります。消灯時間などの規則は随時、運営委員会で協議して決めます。

3 混乱なきよう帰宅困難者に対応します

大勢の帰宅困難者が来た場合は、混乱が生じないように行政の情報を提供します。

4 車の乗り入れは関係車両のみ

救援物資運搬車両、医療・福祉車両が優先。一般車両は敷地内に入ることはできません。

5 ペットの同行避難可、ただしマナーを厳守

ペットは、飼い主が責任をもって管理する限りにおいて受け入れます。ただし、避難者が寝泊りしている屋内に入れることはできません。

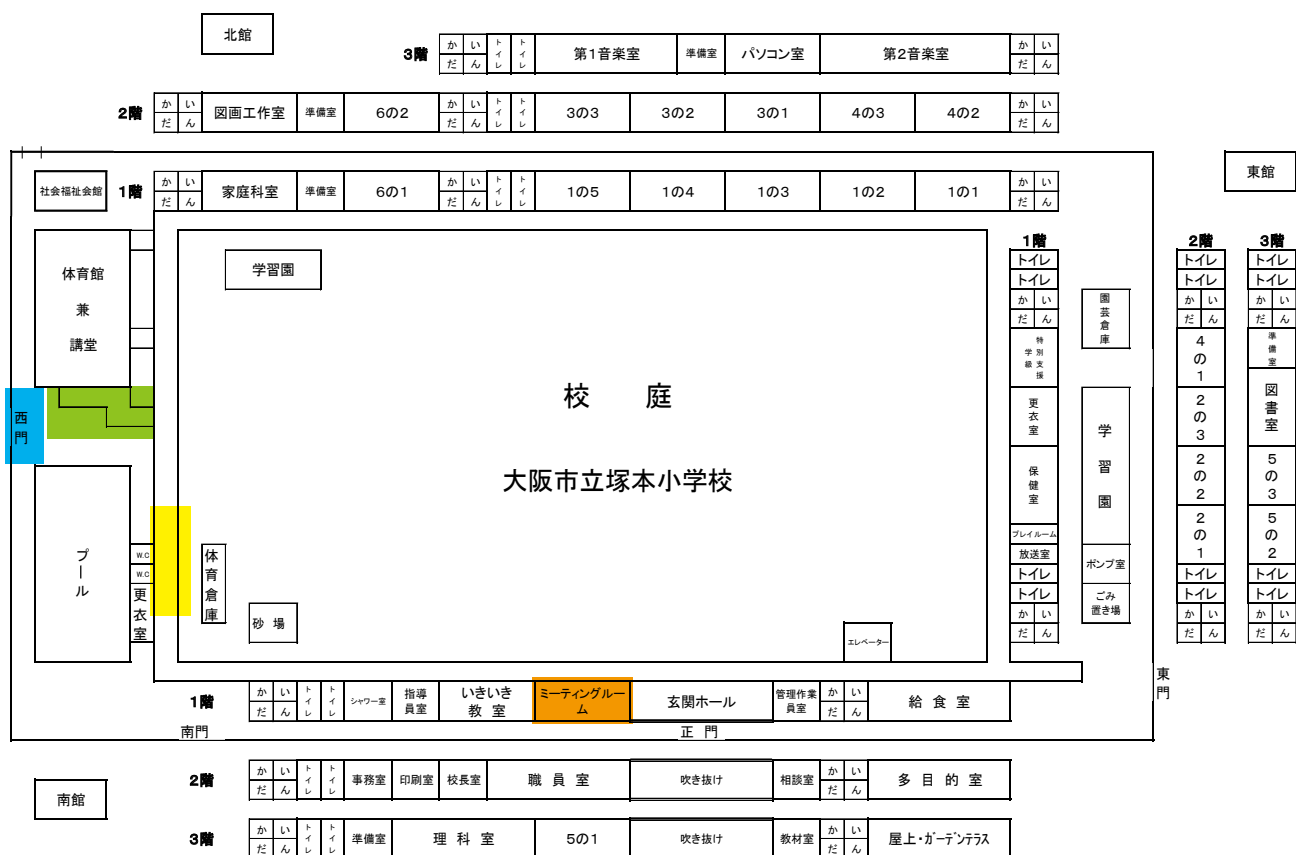
6 学校の早期授業再開に協力します

学校は生徒たちの学び場です。避難者が使えるエリアは、避難所運営委員会が学校側と調整します。

災害時避難所 配置図

避難所の収容は、“早いもの順”ではありません！

塚本小学校配置図



特設公衆電話台数:3台

特設公衆電話設置場所:1Fエントランス付近

入口・・・「西門」を開けます

受付・・・「講堂まえ」に設置します。ここで「避難者カード」をご提出ください。

本部・・・南側の校舎1階の「ミーティングルーム」を第一候補としています。

ペット・・・同行避難したペットは、「プール前」で管理していただきます。ペットには名札・鑑札・狂犬病予防注射済票など付けてください。キャリーバッグやケージ、首輪やリード、トイレグッズやペットフードなども飼い主が責任をもって準備してください。

家庭の備え

「非常持ち出し品や備蓄品などの準備」(大阪府)より

非常持ち出し品

- | | | |
|--|--|--|
| <p>●貴重品</p> <p>☐ 現金 (公衆電話用に10円玉も)</p> <p>●飲料水・非常食</p> <p>☐ 缶入り乾パン</p> <p>☐ 飲料水 (500mlペットボトル)</p> <p>●救急袋</p> <p>☐ 毛抜き ☐ 消毒薬</p> <p>☐ ガーゼ (滅菌) ☐ 包帯</p> <p>☐ 脱脂綿 ☐ ばんそうこう</p> <p>☐ 三角巾 ☐ 常備薬・持病薬など</p> | <p>●衛生用品</p> <p>☐ マスク ☐ アルコール消毒薬</p> <p>☐ 体温計 ☐ 台所用洗剤</p> <p>☐ 手洗い洗剤</p> <p>●情報・照明</p> <p>☐ 携帯ラジオ</p> <p>☐ 懐中電灯 (できれば1人に1つ)</p> <p>☐ ローソク</p> <p>☐ 携帯電話の充電器・モバイルバッテリー</p> | <p>●生活用品</p> <p>☐ ライター ☐ 十徳ナイフ</p> <p>☐ 軍手・手袋 ☐ ロープ</p> <p>☐ 簡易トイレ ☐ トイレットペーパー</p> <p>☐ ティッシュペーパー</p> <p>☐ レジャーシート</p> <p>☐ サバイバルブランケット</p> <p>☐ タオル ☐ ウェットティッシュ</p> <p>☐ 筆記用具 ☐ 油性マジック (太)</p> <p>☐ 布製ガムテープ ☐ ポリ袋</p> <p>☐ ラップ (止血・食器覆い用)</p> <p>☐ 歯ブラシ・歯磨き粉・洗口液</p> |
|--|--|--|

個人や家庭の事情にあわせ備えを検討するもの

必需品・貴重品類

- ☐ 預貯金通帳 ☐ 運転免許証
- ☐ 鍵 (自宅・車等) ☐ 健康保険証
- ☐ パスポート・在留カード・特別永住者証明書
- ☐ 予備メガネ・コンタクトレンズ等
- ☐ お薬手帳 ☐ 義歯
- ☐ 支援プラン (一人で避難することに不安がある方)

赤ちゃん用品

- ☐ 粉ミルク ☐ 哺乳瓶 ☐ 離乳食
- ☐ おやつ ☐ スプーン ☐ 着替え
- ☐ 洗淨綿 ☐ 紙おむつ ☐ ガーゼ
- ☐ 毛布 ☐ バスタオル ☐ おしりふき
- ☐ おんぶひも ☐ 玩具 ☐ 母子手帳
- ☐ ベビーカー

高齢者用品

- ☐ 高齢受給者証 ☐ 予備メガネ
- ☐ おむつ ☐ 看護用品
- ☐ 着替え ☐ 持病薬
- ☐ おしりふき



リュックサックなど両手が自由に動かせるものに入れておき、いつでもすぐに持ち出せる場所に置いておきましょう。

家族構成を考え必要最小限に絞り込み、一度背負ってみましょう。また、少なくとも年に一度は点検しましょう。

※あくまで目安です。自分で持って避難できる量にしましょう。

●家庭に備えておくもの

非常備蓄品

- | | | |
|---|---|--|
| <p>●飲料水・非常食</p> <p>☐ 飲料水 (1人1日3ℓ目安に)</p> <p>☐ 非常用給水袋・給水タンク</p> <p>☐ アルファ米 ☐ 乾パン</p> <p>☐ パン缶 ☐ インスタントラーメン</p> <p>☐ 缶詰 ☐ レトルト食品</p> <p>☐ スープ ☐ 味噌汁 ☐ 塩</p> <p>☐ ビスケット ☐ キャンディ</p> <p>☐ チョコレート</p> <p>●衣類</p> <p>☐ 上着 ☐ 下着 ☐ 靴下</p> <p>●生活用品</p> <p>☐ タオル ☐ バスタオル</p> <p>☐ 毛布 ☐ 雨具 ☐ ラップ</p> <p>☐ アルミホイル</p> | <p>☐ 皿 (紙・ステンレス)</p> <p>☐ スプーン ☐ フォーク</p> <p>☐ わりばし</p> <p>☐ コップ (紙・ステンレスなど)</p> <p>☐ 卓上コンロ ☐ ガスボンベ</p> <p>☐ 固形燃料 ☐ 鍋 ☐ やかん</p> <p>☐ 石炭 ☐ 簡易トイレ</p> <p>☐ 歯ブラシ・歯磨き粉・洗口液</p> <p>☐ ドライシャンプー</p> <p>☐ トイレットペーパー</p> <p>☐ ティッシュペーパー</p> <p>☐ ウェットティッシュ</p> <p>☐ マスク ☐ アルコール消毒薬</p> <p>☐ 懐中電灯 ☐ 予備電池</p> <p>☐ 携帯電話の充電器・モバイルバッテリー</p> <p>☐ 安全ピン</p> | <p>☐ 新聞紙 (保温・火種などに)</p> <p>☐ 使い捨てカイロ</p> <p>●その他</p> <p>☐ ブルーシート</p> <p>☐ キャリーカート (給水所から給水袋や給水タンクを運ぶ際に使用)</p> <p>☐ 布製ガムテープ (荷物の整理・止血・ガラス等の補修)</p> |
|---|---|--|

塚本小学校の備蓄品

塚本小学校備蓄物資一覧表（2024 年 11 月現在）

保管場所：東館 3 階備蓄倉庫

物資名称	備蓄数	物資名称	備蓄数
ウェットティッシュ	30個	レインコート	4枚
おんぶ隊	3個	1P マスク	200枚
懐中電灯	20個	災害用エアーマット	12枚
拡声器	1個	災害用担架(かんたんタンカ)	1個
紙コップ	100個	お手伝いバンダナ	14個
給水袋(3ℓ)	20枚	医療バンダナ	3個
緊急セット	2セット	メッシュゼッケンベスト	40着
軍手	180双	特設公衆電話	3台
食器用ラップ	1個	ハンズフリー拡声器	1個
手指用アルコール消毒液	3本	哺乳瓶(240ml)	5本
スマートムーバ	6個	ミルトン専用器 (CP18 錠付き)	1個
ティッシュペーパー	7箱	ビジョンミルクポン S (除菌用)	1個
ワンタッチパーテーション	6個	ソーラーバッテリー	1台
プライベートルーム	1セット	LED 充電ライト	1台
ブランケット(膝掛け)	50枚	給水袋(6ℓ) 100個入り	1箱
防塵マスク	150枚	ブランケット	50枚
防水シート(ブルーシート)	120枚	容器、割箸、輪ゴムセット	100セット
毛布	300枚	懐中電灯	3個
ラジオ	1個	使い捨て哺乳瓶	10個
【備考】 ソーラーバッテリー：印刷室にて保管 LED 充電ライト：印刷室にて保管			

リスト 1～2

【飲食料物資】

物資名称	備蓄数	備蓄数
アルファ化米白がゆ（個食用）	50食	3箱
アルファ化米わかめご飯（個食用）	50食	1箱
アルファ化米わかめご飯（炊き出し用）	50食	1箱
アルファ化米ピラフ（個食用）	50食	1箱
ビスケット（5枚入り）	50食	3箱
飲料水	24本	103箱

【トイレ・おむつ関係】

物資名称	備蓄数	物資名称	備蓄数
簡易トイレ①（ニード）	4個	生理用品（10パック入り）	1パック
簡易トイレ②（組立式）	2個	おむつ（幼児 52、新生児 90）	各1袋
ポータブルトイレ（大）	1基	おむつ（介護 L26、介護 M54）	各1袋
トイレ消耗品①（ニード）	8セット	おむつ（こども用 M64、L54）	各1袋
トイレ消耗品②	4セット	おむつ（大人用 M20、L18）	各1袋
トイレ付属品	300回分	非常用組立式簡易トイレ （ユニ安心トイレ）	1台
トイレテント（ワンタッチルーム）	10個	簡易トイレ用テント （パーソナルテント M）	1張

塚本小学校の備蓄品

【感染症対策用避難所開設キット及び物品】

物資名称	備蓄数
マスク（１箱５０枚入り）	７００枚
ビニール手袋	１０００枚
フェイスシールド	６枚
雨合羽	５０枚
防護服	１４枚
ペーパータオル（３００枚入り）	３０００枚
キッチンタオル（１５０枚入り）	１５００枚
ポリ袋（４５ℓ）	１００枚
ポリ袋（２０ℓ）	１０００枚
鉛筆（１箱１０本入り）	５０本
透明シート	４枚
電子体温計	１個
メジャー	１個
養生テープ	１０巻
トラテープ	２巻
両面テープ（強力）	２個
両面テープ（再剥離）	２個
プラスチック製トレイ（黒）	１枚
非接触型体温計	２台
シューズカバー	５００枚
プラスチックバット	２枚
ワンタッチテント災害時避難者用	５個
カセットボンベ式非常用発電機	２基
アクリルパーティション	２台
サランラップ	５本
アルコール消毒液（１ℓ）	１２本
アルコール消毒液容器（５００ml用）	２０個
子ども用マスク	５０枚
フェイスシールド	１０枚
養生テープ	５巻
靴用ビニール袋	３００枚

リスト 3～4

【資材ロッカー】

物資名称	備蓄数	物資名称	備蓄数
単1乾電池（懐中電灯用）	20個	ジャッキ	2台
単2乾電池（拡声器用）	6個	充電式ラジオ	5台
ラジオ	10台	ショベル	4本
合図灯	2個	手斧	2本
懐中電灯手動式	2個	布担架	1台
かけや（木槌）	1本	のこぎり	2本
ガムテープ	2個	パール	3本
ゴミ袋（90ℓ）	10枚	40m ロープ	1本



MEMO

会館屋上の備蓄品

備蓄品名	数量
間仕切りテント	20 台
アルミ折り畳みリヤカー	2 台
ウォータータンク 10ℓ (30×3)	90 個
ウォータータンク 20ℓ (30×2)	60 個
ポータブル電源	3 台
ソーラーパネル	3 台
毛布	30 枚
水発電機・カートリッジ	各 5 個
ポータブル発電機	2 台
かんたんテント (小学校)	2 張
FX 救助工具箱セット	2 箱
テント	7 張
トレイルヘッドコット (簡易ベッド)	2 台
ストレッチャー (担架)	2 台
投光器	6 基
三脚	3 本
町会旗	28 本
ビブス	60 枚
メガホン	10 個
災害時用無線機	5 台
インバーター搭載発電機	2 台
備蓄倉庫	2 棟



重要

これだけあっても十分とはいえません。
各家庭で、飲み水・非常食などの備蓄を
しっかりおこなってください。

防災訓練の様子



2023年度の防災訓練も「災害は、備えが大事！ いますぐに！」
の精神で取り組みました。町会の活動にご参加ください！

地域本部と区役所との連絡手段

1



電話



淀川区災害対策本部 06-6308-9743

(注) 以前は、下4桁が「9734」でしたが変更されています



淀川消防署 06-6308-0119



淀川警察署 06-6305-1234

2



デジタル MCA 無線機

現在、大阪市内の各地区・各組織に配備されている、災害耐性の強い無線機です。ぜひとも使い慣れておきましょう。中継局には、非常用電源が確保されています。

3



メール、ネット経由

メールアドレス (ティール t10002@city.osaka.lg.jp)

Microsoft Teams によるオンライン通信も準備する予定です。

4



避難所に派遣された職員に伝達を依頼

5



大阪市防災情報システム

今後、各地域に ID を付与します。区役所と地区のやりとりが可能となります。区内の被害情報、避難所開設状況、河川の水位、気象情報等が確認できます。

情報は命綱



【大阪市危機管理室提供】

迫りくる危険をプッシュ通知してくれます。
オフラインでも防災マップが使用できます。
多言語対応しています。

iOS版



Android 版



【淀川区 LINE 公式アカウント】

特に重要な災害情報のみ通知してくれます。
平常時の発信は一切ありません。



【Yahoo! JAPAN 提供】

現在地と国内3地点まで設定可能。
職場や学校など広域の情報を即時入手。

iOS版



Android 版



重要



スマホやパソコンをうまく使いこなせない人もいます。有益な情報を手にしたら、隣近所で共有するようにしましょう。声をかけあうことが、「命綱」となります。



作成にあたり、わたしたちが感じた事



■ 想定の中での作成はかなり難しかった。自分たちの地域のこと、また住んでいる場所のことをまずは知ることが大切だと感じました。【角本】



新しい情報、更新された情報が盛り込まれています。災害への備え、また災害時に役立つよう大切に保管してください。【佐々木】



■ 作成していて地震に対する備えの甘さを痛感しました。公助より自助と共助が大切だということを伝えていきたいと思いました。【山野】



災害は忘れたころにやってくる。ペットボトル6本だけでも用意しておきましょう。【山家】



■ 災害時の現実は想像以上の状態にはなるのですが、防災計画を立てることにより災害に対する備えや対応に役立つと思う。【厚浦】



■ 「誰かが」ではなく「みんなで」乗り越えていくという気持ちが必要なんだと思いました。この冊子をいつでも見ることができる所においていただきたいです。【新】



策定メンバー

2024 年度 地区防災計画改訂事業

(2024 年 3 月現在)

メンバー

塚本地域活動協議会会長 塚本地域社会福祉協議会会長	角本ひとみ
塚本連合振興町会会長	佐々木健仁
塚本地区防犯会会長	山家 信男
塚本体育厚生協会会長	厚浦 宏司
塚本子ども会委員会会長	山野 智範
塚本地区防災リーダー	新 喜雄

アドバイザー

関西大学社会安全学部 教授 近藤 誠司

- ・ 地域でお困りの方
- ・ 塚本地域をもっと知りたい方
- ・ 下記の連絡先までお電話ください

塚本福社会館（塚本小学校講堂裏）
〒 532-0026
大阪市淀川区塚本 3-5-22
電話 06-6300-5880



MEMO

避難者カード

塚本地区（町会）

ふりがな	（ ）		
お名前			
性別	男 女	血液型	型（Rh + ー）
ご住所			
連絡先			
緊急連絡先			
生年月日	大正・昭和・平成・令和 年 月 日（ 歳）		
町会の 一時避難場所			
避難所	塚本小学校		
世帯状況	人世帯（構成： ）		
その他	※特に配慮が必要な事項をご記載ください。		

